

令和5年12月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和5年12月25日(月)13時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

山田 貞己	教育長
田中とし子	委員
西堀 政幸	委員
宮内 慎也	委員
西川 紀栄	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

佐々木 雅昭	学校教育課長
平川 博巳	生涯学習課長
土屋 大祐	学校教育課参事
中堀 啓司	生涯学習課 社会教育係長
齋藤 祐樹	学校教育課 学校教育係長
牧田 浩一	学校教育課 主事

本会議録調製者は次のとおりである。

牧田 浩一	学校教育課 主事
-------	----------

1 開会

13時30分 教育長開会を宣す。

2 会議録署名人選出

会議録署名人に 宮内 慎也 委員を選出。

3 11月定例会会議録承認

事務局より報告、承認。

4 教育長報告事項

12月事業報告及び1月事業計画について、学校教育課、生涯学習課長から資料に基づき説明。

教育長

伊豆全域に間口拡大 下田・河津間駅伝大会

・第52回になる下田・河津間駅伝大会です。2018年は81チームの参加でしたが、前回は32チームでした。参加対象を拡大し、下田市と河津町以外の姉妹都市、友好都市からも参加を募る形としました。伊豆縦貫道の開通に伴い、走路も一部変更しました。中学校は男女とも3チームの参加となりました。

下田小150周年祝う

・創立150周年記念式典の記事です。児童207人と、教職員、保護者が参加しました。作曲家の弓削田健介さんのコンサート、講演会が好評でした。

適応指導教室進まぬ改称 県内市町で温度差

・不登校の子どもの受皿になっている公的支援拠点『適応指導教室』の名称変更が県内で進んでいないというものです。2019年に、文科省が「教育支援センター」に名称を変更しましたが、自治体に対しては名称の変更が望ましいとしたため、変更していない市町がありました。「不適応な子ども」と捉えかねないので、専門家から変更した方が良いという意見があります。下田市は変更していませんが、「あじさい教室」と言い換えて使っています。

いじめの現状、対応は

・下田市いじめ問題対策連絡協議会と専門委員会の合同開催の様子です。10月末現在のいじめ認知件数は、小学校89件、中学校33件となっています。解消と判断しているのは小学校44件、中学校0件です。

下田市職員が酒気帯び疑い(逮捕)

・津波注意報が発表されていた日に起きました。

市町対抗駅伝

・下田市として鈴木勝弓さんとお嬢さんの茜さん(下田中3年)の親子での出場が記事になりました。下田市は最下位は免れ、昨年よりタイムを1秒縮めました。

「がっこうはじめてものがたり」防止法施行から10年「いじめ対策」

・毎年話題になる「いじめ」について定義の変遷や、件数の捉え方、認知の解消の様子、「ネットいじめ」の現状などを解説している記事です。

教育改革20年「奏功」経済協力開発機構(OECD)PISA調査結果

・数学的应用力、読解力、科学的应用力の3分野で世界トップレベルという結果です。ただ、文科省の手応えと、学校現場では温度差があります。ピザショックは、ゆとり教育への批判を加速させ、授業時間や、学習内容の増加が進んで、小学校英語の教科化や、プログラミングなどの新たな学習が次々と詰め込まれ、学校が窮屈になったというある現場校長の指摘もあります。次期学習指導要領の検討では、カリキュラムの

削減が焦点となりそうだとの指摘もあるようです。

初代チェアマンに大野さん(下田出身)「世界で活躍する選手を」

・サーフィンのプロリーグの初代チェアマンに下田市出身のプロサーファー大野修聖さんが就任しました。東京五輪で日本チームのキャプテンを務め、来年のパリ五輪に向けては代表監督として選手の育成、指導に当たっています。鎌倉市と下田市を拠点として活動中です。下田中サーフィン部、下田市サーフタウン構想でも支援いただいています。

勝亦さん(下田中1年)全国優秀

・防犯標語全国コンクールでの成績です。「そのバイト 暴力団の 受け子かも」。全国7200点のうちの3点に選ばれました。

「わたしは死ねばいいのに」に担任花丸

・奈良市小学校4年生女兒の提出したノートに花丸をつけ、配慮不足を認めました。内容をしっかり読まず丸をつけたのかもしれない。あつてはならないことですが、こうしたことが起こらないよう丁寧な対応が必要です。

「犬を扱うように」と指導 三重特別支援学校長が教諭に

・障がいのある生徒との接し方を教諭に「犬を扱うように接すればいい」との趣旨の発言をしました。「犬との関係のように距離を置き、手をかけすぎないように」という趣旨だった。」犬の躰にたとえて指導したものです。

朝長さん(白浜小5年)最優秀賞

・第73回社会を明るくする運動の作文コンテストにおいて、中野さん(朝日小6年)が優秀賞、高橋さんが(熱川中2年)特別賞を受賞しました。賀茂教育会館で表彰伝達を実施しました。

町遺産で歴史学ぶ 大賀茂小4年 市職員が出前講座

・市建設課職員から下田の歴史について学んだものです。

餌の準備に挑戦 賀茂の児童8人

・水族館の裏側を見学し、水族館の魅力を新たに発見してもらおうというものです。午前7時に集合して、水温測定や水質検査にも取り組みました。

「派手な演出楽しかった」SPAC「伊豆の踊子」

・下田中生1・2年生250人と職員などが鑑賞しました。「今度本を読みたくなった」という生徒もおり、今後の読書につながると良いです。

華麗なリフティングに歓声

・浜崎小、清水エスパルス梅田選手を招いてのサッカー教室です。4, 5, 6 年生 50 人が指導を受けました。エスパルスの地域貢献事業の一環です。

フリースクールの話 下田市 3 丁目の「よろづ処まごのて」

・現在下田市にフリースクールはありませんが、不登校の子どもを救おうということで全国的に話題になっています。教育委員会として勧めるということではなく、こういう取り組みをしている方がいるという情報提供です。

大塚製薬との連携協定

・市民の健康づくりの推進、熱中症対策、女性の活躍推進等、目的の達成に資するための協定です。防災教育等、学校に来ていただいて教えていただくことも可能ではないでしょうか。

大谷選手から全国各小学校にグローブがプレゼント。まず母校に。

・すでに発送されている学校もあり、キャッチボールをしている姿がニュースになっていました。下田市に届くのが楽しみです。

稲梓小正月飾りづくり。(教文会)マンツーマンで。

・稲梓小 3 年生がお飾りづくりに挑戦しました。

体力テスト、県内最低更新。運動時間の減。コロナ禍での体力低下が回復しない。

・県内での最低を更新したとのことですが、全国平均と比べると静岡県は良いようです。

教員の精神疾患休職過去最多。この 2 年間で 1,300 人増加。140 人に一人。6,539 人。特休を含めると、倍。

・2020 年から 2022 年にかけて急激に右肩上がりとなっており、厳しい実情が見て取れます。

田中委員

駅伝大会についてですが、選手監督の皆様一生懸命やっています。例年、結果から見ると同じような結果ですが、原因をたどると、選手が多い少ないという部分でハンデを背負っていることが影響していると思います。人口が減っているなかで、市町村の枠でやるのが妥当なのでしょうか。下田市は町と比べても人口が少なく、大きな市と対等な立場で競争することが正しいのか疑問です。子どもたちが一生懸命やった結果が大会に反映されるように改善していただきたいと感じます。

生涯学習課長

私が担当の時に改善提案をしました。例えば都市の部、市町の部というように人口単位で区切るように要望しましたが、意見として聞いておきますという回答でした。

田中委員

子どもたちが一生懸命やっているのに、いつも最下位では残念です。

教育長 記録や順位が伸びると、敢闘賞というトロフィーがもらえます。今年は南伊豆町が受賞しており、教育長室に飾ってありました。下田市の教育長室にもトロフィーが5個並んでいますが、最近もらっていません。下田市より人口が多い町もあるため、そういった検討もこれからされていくかもしれません。

西堀委員 小学校コミュニティスクールとはどういうものですか。

学校教育課参事 例えば稲梓小のお飾りづくりなど、各校で地域の方の力をお借りして、様々な活動に取り組んでいます。このように、地域に協力してもらいながら教育活動を充実させる体制をつくっていかうというものです。これまでは、それぞれの先生独自のコネクションに頼っていました。しかし、先生が異動になっても地域と学校の関係は続きますので、地域に協力してもらいながら学校運営を充実させる制度として仕組みをつくらうというものです。

宮内委員 体力テストに絡んでですが、以前小学校 5、6 年を対象に体育大会、記録会をやっていました。コロナで中止になっていたと思いますが、再開の予定はありますか。

学校教育課参事 何年か前から隔年開催となっていて、体育大会と音楽会が交互に開催されています。来年は体育大会の年ですので、復活する見通しです。

宮内委員 子どもが元気に走っていて良い大会だったので楽しみです。あと、いじめに関してですが、SNSでのいじめもありますので、親も子どもの携帯に関与していかないといけないと感じています。自分の子の様子を見てみると、グループ LINE の通知音が頻繁に鳴っています。グループを抜けてもまた加入させられたり、仲間外れもあるだろうし、親も子に携帯を持たす以上は関与するべきだと思います。

学校教育課参事 各学校ではアドバイザーによる講演を保護者に一緒に聞いていただいています。学校で困っているのは、起きたいじめに関してはこれまでの経験値で指導していたが、SNSは見えないので、どう関わっていくのか大きな課題となっています。専門家や家庭と協力していかないと難しいと感じます。子どもは覚えるのが早いので、対応するための策を考えていきます。

教育長 いじめや不登校の話題について、新聞のコラムや社説に良い記事が掲載されています。保護者にも読んでもらいたいのですが、新聞を読まない家庭も増えており、みんなに読んでいただくのも難しいです。保護者会等活用してこういった記事も伝えていきたいと思います。

陸上大会と音楽会は、子どもと教職員の数が減り運営そのものが厳しくなっていました。先生方もかなり時間をかけて協議をかさね、なくすのではなく隔年でやっていたのが現状です。たまたまコロナで4年間なかったのが、今年は音楽会、去年は陸上大会という流れです。個人的にはなくしたくないとは思いますが。

5 議事

(1) 報第8号 専決処分の承認を求めることについて

○専第8号 教育委員会職員の人事について ○専第9号 教育委員会職員の人事について

教育長 報第8号から報第9号までは人事案件となりますので、非公開とさせていただきます。よろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

～非公開～

教育長 報第8号 専決処分の承認を求めることについて、専第8号 教育委員会職員の人事について、専第9号 教育委員会職員の人事については原案のとおり承認ということでご異議ございませんでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 異議なしとのことで、報第8号 専決処分の承認を求めることについて、専第8号 教育委員会職員の人事について、専第9号 教育委員会職員の人事については原案のとおり承認することに決定しました。

(2) 報第9号 専決処分の承認を求めることについて

○専第10号 教育委員会事務局職員の人事異動について

～非公開～

教育長 報第9号 専決処分の承認を求めることについて、専第10号 教育委員会職員の人事については原案のとおり承認ということでご異議ございませんでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 異議なしとのことで、報第9号 専決処分の承認を求めることについて、専第10号 教育委員会職員の人事については原案のとおり承認することに決定しました。

6 協議会報告事項

教育長 事務局から協議報告事項がありましたらお願いします。

学校教育課長 今年度第2回目の総合教育会議を2月22日で調整していましたが、3月議会定例会の告示日や、総合教育会議と教育委員会を同日にした場合の告示日等の関係で調整がつかず、総合教育会議を3月定例会で同時開催となりそうです。再調整中ですので、改めてご報告させていただきます。ご承知おき願います。

7 その他

教育委員会1月定例会を1月22日(月)13時30分から開催。会場は下田市立中央公民館大会議室。

8 閉会

12月定例会 12月25日(月)13時30分開会。

教育長 14時40分に閉会を宣す。

会議録署名人